

UH-1 体験搭乗を実施

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 岡山 1海尉）は、2月24日（金）、神奈川県及び厚木市の防衛議員連盟による海上自衛隊厚木航空基地への慰霊訪問を支援した。

この慰霊訪問は、県議会議員の堀江氏の発起により実施されたもので、第4航空群司令への表敬及び慰霊碑建立の経緯についての説明を受けた後、慰霊碑への献花及び黙とうを行った。参加した議員たちは、殉職者を追悼するとともに、今日の平和に思いを馳せた様子であった。

厚木募集案内所は、「今後も各部隊と連携して、自衛隊への理解促進と防衛基盤の拡充に努めていく」としている。



慰霊訪問する防衛議員



防衛議員連盟が厚木航空基地を慰霊訪問

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 1等海佐 松田 辰雄）は、3月4日（土）、武山駐屯地において、東方ヘリ隊の協力を得て、募集対象者及び援護企業主等に対するUH-1の体験搭乗を実施した。

当初、エプロンにて安全教育が行われ、搭乗員によるパネルを使った説明に参加者たちは熱心に耳を傾けていた。その後、UH-1の機体前で記念撮影し、6グループに分かれて順次体験搭乗を行った。当日は、天候にも恵まれる絶好のフライト日とで、上空からは雄大な富士山の雪景色を堪能することができた。フライトを終えた参加者からは、「富士山の絶景に感動しました」「上空ではパイロットに窓外の景色を案内していただき、とても楽しかった」などの声を聞くことができた。

神奈川地本は、「今後も、各種イベントを通じて、自衛隊に対する関心の喚起と理解の増進に努めていく」としている。



搭乗前に安全教育を受ける参加者たち